

第 11 次総合計画の将来都市像について

1 将来都市像の検討

第 11 次総合計画の策定に当たり、ワークショップ等の市民参加を通じていただいた貴重な意見を基にして、将来都市像を検討しました。

検討に当たっては、参加者から共通して出された「自然、子育て、交通、治安、にぎわい及びコミュニティなど」を強みに持つことを掲げた厚木市の将来都市像（案）を作成しました。

2 将来都市像の案

市民参加の参加者から共通して出された「自然」などを強みに持つ将来都市像を検討し、さらに、ATSUGI のイニシャルイズムを活用した案を作成しました。

将来都市像【つながる未来都市-A-T-S-U-G-I-】

A (Ambitious) : 未来を切り拓く

T (Together) : 共に創る、育む

S (Safe) : 安心と安全

U (Unique) : 個性が輝く

G (Green) : 自然と共に

I (Inspire) : 創造と発見

(未来へのメッセージ)

「つながる未来都市-A-T-S-U-G-I-」は、人・技術・自然が「つながる」ことで実現します。先進技術と伝統、都市と自然、多様な市民が調和することで、新しい価値を創造し、市民がふるさと厚木に愛着と誇りを持てる「共創のまち」を目指します。

自然と人、技術と文化・芸術が地域と共に発展し、安心・安全で、住む人だけでなく、訪れる人も感動する、全国・全世界から憧れを抱かれる魅力あるまちづくりを進めます。